

NTT-ME

## 生ごみを負の資産から有効資源に再生する 食品残渣リサイクルシステム「Bio-Runner」

的を射た微生物の利用により  
生ごみの高速発酵処理が可能に

毎日の食事などの残渣（ざんさ）による生ごみを処理する場合、旧態依然とした焼却・埋立てでは、自然環境への負荷の継続と負の資産を増大するのみである。この問題を解決するために、NTT-MEは食品残渣処理システム「Bio-Runner（バイオ・ランナー）」を提供している。Bio-Runnerは、有用な好気性微生物の働きを利用して、生ごみを高速に発酵・分解し肥料などを製造する装置を中心としたシステムである。Bio-Runnerは、生成品が安全に持続して、最小限のコストで循環可能な地産地消を追求した装置である。

Bio-Runnerはこれを安全に実現するために大量な空気の給・排気と加温された容器の中に、生ごみとともに、自然界に生息する有用微生物を入れ、発酵・分解に最適な条件を与えて活性化させ、24時間～1週間の高速発酵・分解で程よく熟成した生成品を製造する。生成品は、土壤改良材や肥料、あるいは飼料として再利

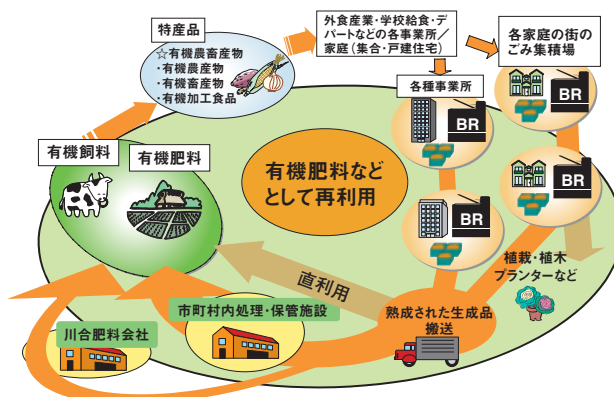


BR-1000WS「1t処理機」

用することができ、循環型社会の実現に貢献できる。NTT-MEは、川合肥料㈱と協力して、Bio-Runnerの生成品を材料に「瑞穂国」という有機肥料を開発し、多くの生産農家に提供している。現在は自治体内で専用農家の直利用も増加している。

コンパクトな設計で大幅なコスト削減とリサイクル環境を実現

Bio-Runnerの処理機には微生物脱臭機能が備え付けられているので、不快となる悪臭を出さずに（無臭ではない）処理することが可能である。コンパクト設計により30kg～1000kg



Bio-Runnerによるリサイクルシステムイメージ



NTT-ME  
Bio-Runnerカンパニー  
カンパニー長  
久島 季章氏

まで14機種を用意しており、ビルや街の既存のごみ集積場のような小スペースでも設置することができ、快適な作業環境を実現している。

Bio-Runnerを活用することで、例えば生ごみ焼却処理費1t当たり約4万円を約半分にまで大幅に削減できる。また、焼却と比較して、98%のCO<sub>2</sub>削減を実現している。システムの導入により、本年4月から本格実施された食品リサイクル法（事業者内から排出される生ごみの20%削減義務）の遵守や企業・自治体のイメージアップとISO14001の取得にも役立つ。

「今後もBio-Runnerで各種企業・自治体などの生ごみ問題解決に取り組んでいきたいと考えています。」(NTT-ME Bio-Runnerカンパニー カンパニー長 久島 季章氏)

●お問い合わせ先●  
NTT-ME ネットワークビジネス事業本部  
Bio-Runnerカンパニー  
Tel : 042-631-3701  
URL : <http://eco.goo.ne.jp/recycle/biorunner/>